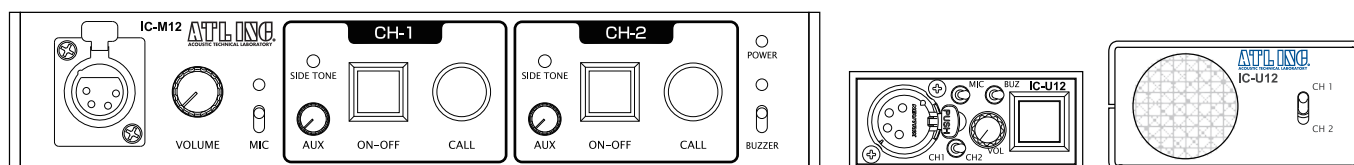


ATL インターカムシステム

IC-M12 / C-U12 / IC-L12

取扱説明書



## □ 目次

■ 安全上のご注意	2
■ 1 概要	4
■ 2 特徴	4
■ 3 IC-M12の使用法	5
3-1 IC-M12の各部名称	5
3-2 IC-M12の各部機能	6-7
3-3 IC-M12の接続例	8
■ 4 IC-M12の主要規格	9
■ 5 IC-M12の寸法図	10
■ 6 IC-U12の仕様方法	10
6-1 IC-U12の各部名称	11
6-2 IC-M12の各部機能	12
■ 7 IC-U12の主要規格	12
■ 8 IC-U12の寸法図	13
■ 9 IC-L12の仕様方法	13
8-1 IC-L12の各部名称	13
8-2 IC-L12の各部機能	14
■ 9 IC-L12の寸法図	15

## ■ 安全上のご注意

ここでは、本機をご使用になる上での安全に関する項目を記載してあります。あなたや他の人々へ与える危害や、財産などへの損害を未然に防止するため、ここに記載されている事項をお守りいただくものです。本機をご使用前には必ずお読みください。



この表示の欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示の欄に記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。



### 異常が発生した場合

万一煙りが出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに機器本体の電源を切り、電源ケーブルの電源プラグをコンセントから抜いてください。異常がなくなったことを確認して**ATL-KYOEI**へ修理を依頼してください。お客様ご自身での修理は大変危険ですので、絶対にお止めください。

電源ケーブルのケーブルが断線、芯線の露出など、ケーブルが傷んだ場合には、**ATL-KYOEI**へ修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



電源プラグをコンセントから抜く

万一、機器を落としたり、カバーを破損した場合には、すぐに機器本体の電源を切り、電源ケーブルの電源プラグをコンセントから抜いて、**ATL-KYOEI**へ修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

機器内部に水や異物が入った場合には、すぐに機器本体の電源を切り、電源ケーブルの電源プラグをコンセントから抜いて、**ATL-KYOEI**へ修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



### 設置する場合

機器本体に直接水のかかる場所には置かないでください。火災・感電の原因になります。特に屋外での使用（雨天、降雪時、海岸、水辺）にはご注意ください。製品本体の上に花瓶、コップや水などの入った容器、または小さな金属物類を置かないでください。何らかの理由で水がこぼれたり、中に金属物が入ったりした場合、火災・感電の原因になります。

次のような場所での使用・保管は、故障の原因になりますのでお止めください。

- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く。
- 夏期の自動車内などの、高温・多湿の場所では使わないでください。
- プール、風呂場などの、特に湿度の高い場所。
- 特にほこりの多い場所。
- 特に振動の多い場所。

### 使用する場合



本機の分解・修理・改造は絶対にしないでください。また、本体カバーは絶対外さないでください。火災・感電の原因になります。



付属の電源ケーブル以外使用しない。それ以外の接続ケーブルは、出来るだけ高品質なものをお使いください。

電源ケーブルや接続ケーブルの上に重いものを載せたり、本機の下敷きにならないようにしてください。火災・感電の原因になります。

本機は工場出荷時、AC100V(50/60Hz)に設定されてます。AC100V以外の電圧でのご使用につきましては、**ATL-KYOEI**までご相談ください。

指定容量以外のヒューズは、絶対に入れないでください。

本機(AC100V)では、φ5 x 20mm / 1.6m ATスローブロー(タイムラグ)型です。

## ■ 1 概要

本システムは、システム全体の電源部を持つマスターステーションIC-M12とユーザーステーションIC-U12間を、2芯シールドケーブル（通常のマイクケーブル）で接続することにより、2チャンネルの高音質会話システムを構成します。

IC-M12 1台に対して、IC-U12を10台まで使用でき、マスターステーションとユーザーステーション、ユーザーステーションどうし会話することができます。

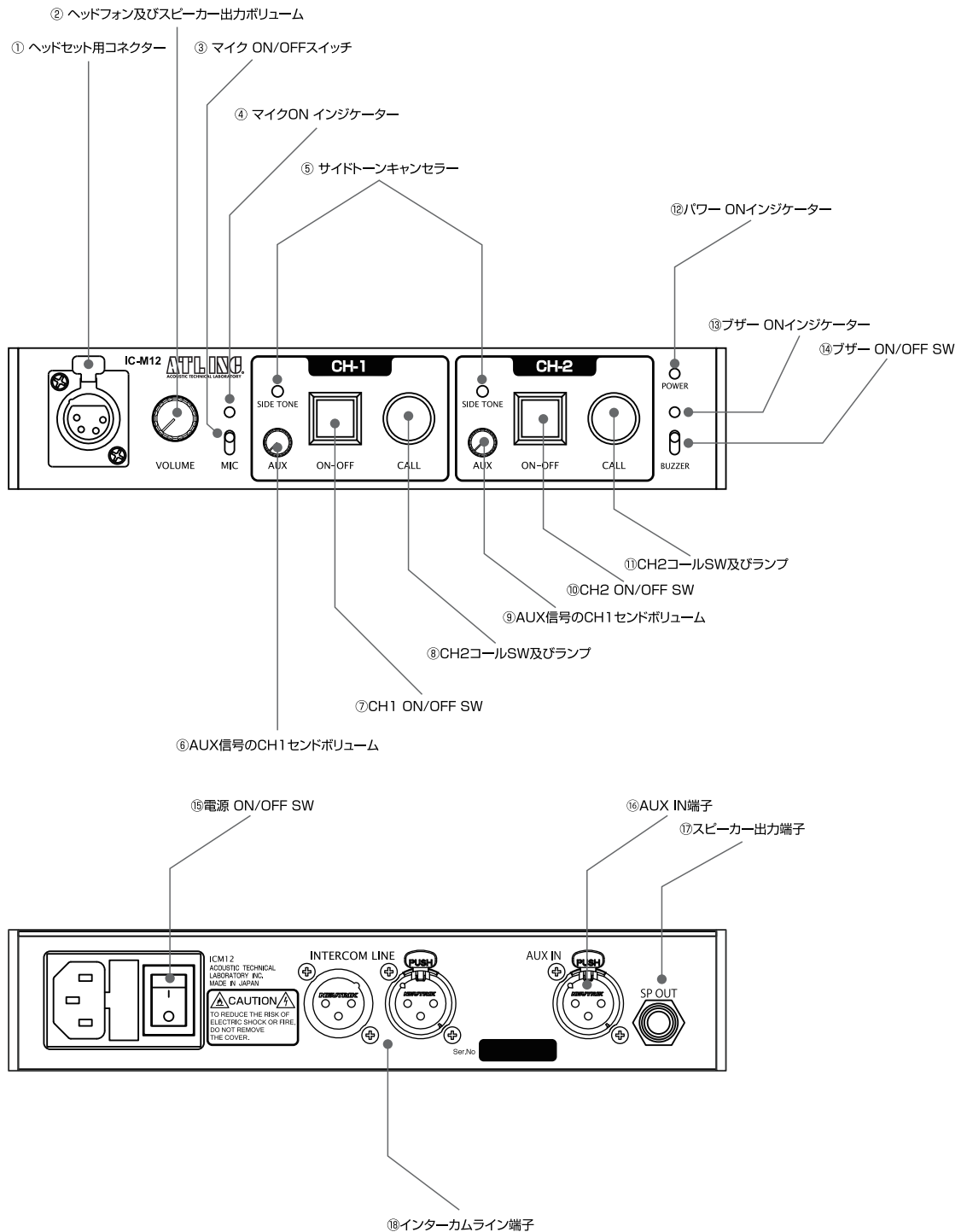
IC-M12は、E A I規格19インチラックマウント1Uに収まるハーフラックサイズ（取付金具装着で1Uフルサイズに）の薄型構造、IC-U12は、可搬タイプで、スイッチ・ツマミ類を保護し、アルミ引き抜き材を使用した小型軽量堅固な構造となっています。また、イベント中に呼び出しされていることが認識しやすいように、大型LEDランプを用いた専用コールランプIC-L12（マイクスタンドアダプター付）をご用意しました。

## ■ 2 特徴

- ☆ 高音質で会話することができます。
- ☆ 1回線の2芯シールドケーブルで2チャンネルの会話システムが構成できます。
- ☆ IC-M12 1台に対してIC-U12 1台使用時では、700mまで会話できます（4E6S、98Ω/km使用時）。IC-M12 1台に対してIC-U12を 10台まで使用可能です（引き回し総計距離700mまで）。例えば、IC-M12から100m離れた所では、IC-U12を7台使用可能です。
- ☆ IC-M12の背面AUX端子から、ラインレベルのバランス信号を会話に関係なく各チャンネルにそれぞれレベルコントロールして送り出すことができます。
- ☆ サイドトーンキャンセラーにより、自分の声のフィードバック量を調整できます。
- ☆ 呼び出しは、各チャンネル別々に点滅ランプとブザーにより行われ、ブザーは必要に応じてON/OFFすることができます。
- ☆ マイクON/OFFスイッチにより、使用していないマイクからの不要信号の混入を防止することができます。

## ■ 3 IC-M12 仕様方法

### 3-1 IC-M12 の各部名称



## 3-2 IC-M12の各部機能

### ① ヘッドセット用コネクタ

各ピン番号は以下の通りです。

1ピン：マイクロフォン グランド

2ピン：マイクロフォン シグナル

3ピン：ヘッドフォン グランド

4ピン：ヘッドフォン シグナル

### ② ヘッドフォン及びスピーカ出力ボリューム

ヘッドフォンとスピーカの出力を調整します。

### ③&④ マイクON/OFF SW 及び インジケータ

ヘッドセットのマイクをON/OFFするSWです。ONで、④のLEDが点灯します。

### ⑤ サイドトーンキャンセラー

ヘッドフォンに、自分の声をフィードバックする量を調整します。

フィードバック量は調整済みですが、好みによりマイナスドライバー等で、CH1、CH2各々独立に再調整してください。

### ⑥ AUX信号CH1センドボリューム

AUX IN端子からの入力信号を、CH1に送り出すレベルを調整します。

### ⑦ CH1 ON/OFF SW

押し込み状態で、ONになりランプが点灯します。CH1をセレクトしているIC-U12と会話が可能となります。

### ⑧ CH1コールSW及びランプ

押し続けることにより、CH1をセレクトしているIC-U12のコールランプを点滅させ、ブザーを鳴らすことができます。

また、CH1をセレクトしているIC-U12から呼び出しを受けたとき、このランプが点滅します。ブザーSW②がON状態では、ランプと点滅と同時にブザーが鳴ります。

### ⑨ AUX信号CH2センドボリューム

AUX IN端子からの入力信号を、CH2に送り出すレベルを調整します。

### ⑩ CH2 ON/OFF SW

押し込み状態で、ONになりランプが点灯します。CH2をセレクトしているIC-U12と会話が可能となります。

⑪ CH2コールSW及びランプ

押し続けることにより、CH2をセレクトしているIC-U12のコールランプを点滅させ、ブザーを鳴らすことができます。

また、CH2をセレクトしているIC-U12から呼び出しを受けたとき、このランプが点滅します。ブザーSW⑫がON状態では、ランプと点滅と同時にブザーが鳴ります。

⑫&⑬ ブザーON/OFF SW 及び インジケータブザー音をON/OFFするSWです。ONの状態では、LED⑬が点灯します。

⑭&⑮ パワーON/OFF SW 及び インジケータ電源ON状態で、LED⑭が点灯します。

⑯ AUX IN端子

ラインレベル信号のバランス入力となっています。インターカムラインへオーディオ信号等（例えば、舞台監督の指示やトランシーバーの音声出力など）を送りたいとき使用します。CH1、CH2への送りレベルの調整は、それぞれ⑥、⑨のボリュームにより行います。

⑰ スピーカ出力端子

フォンジャック端子で、モノラル出力です。ヘッドフォンと同一の出力信号で、外部スピーカを鳴らしたいときに用います。

出力調整は、②のヘッドフォンボリュームで行います。

⑱ インターカムライン端子

各ピン番号は以下の通りです。

1ピン：グランド

2ピン：CH1インターカムライン信号

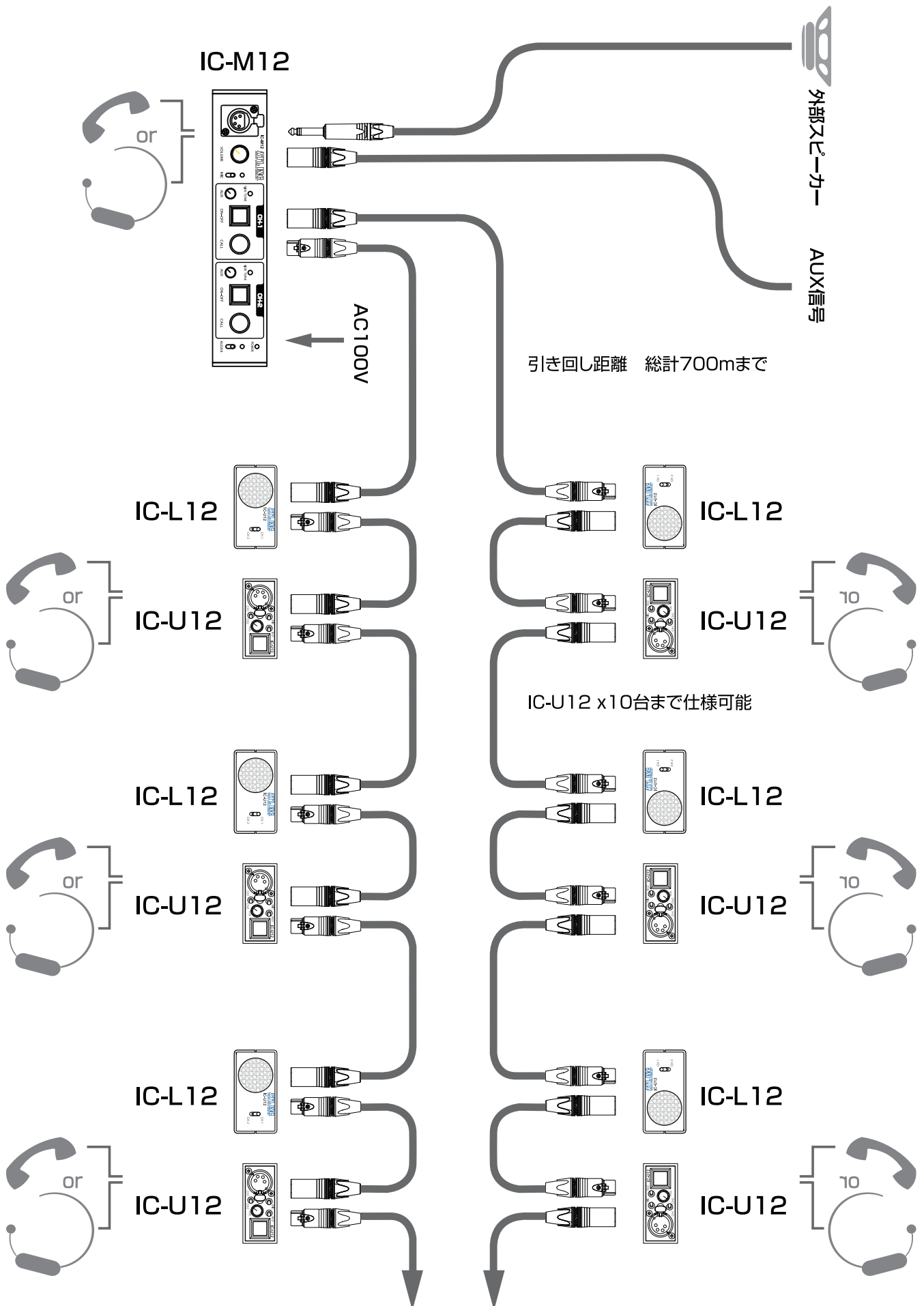
3ピン：CH2インターカムライン信号



1ピンと2ピンの間には、直流電圧が加えられていますので、ライン接続用ケーブルは、2芯シールドケーブル（マイクケーブル等）を使用してください。また、接続する距離が長くなる場合には、ケーブルはできるだけ芯線の太いものを使用してください。

なお、IC-M12、IC-U12、IC-L12の接続方法は、次項の図を参考にしてください。

### 3-3 IC-M12 の接続例

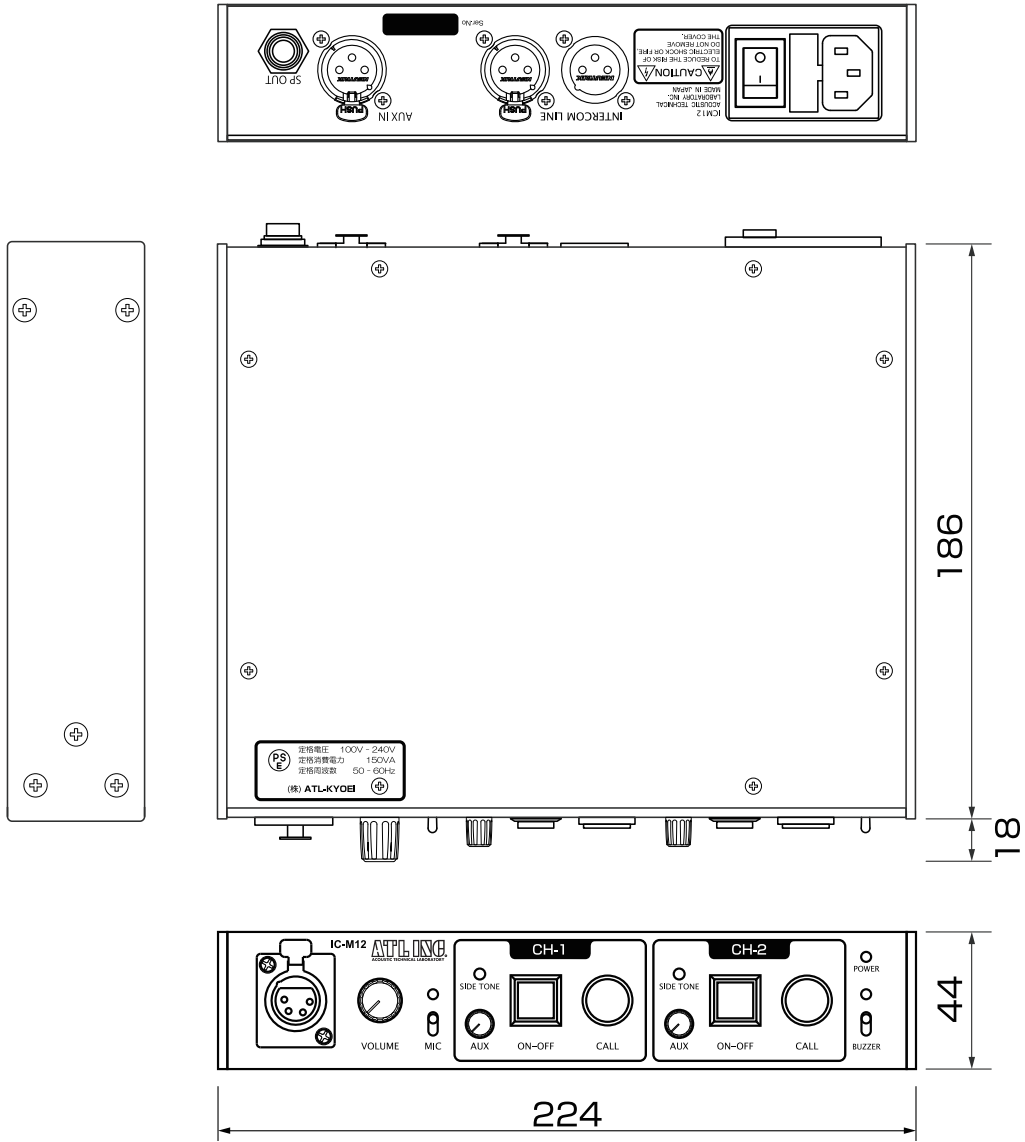




## ■ 4 IC-M12 主要規格

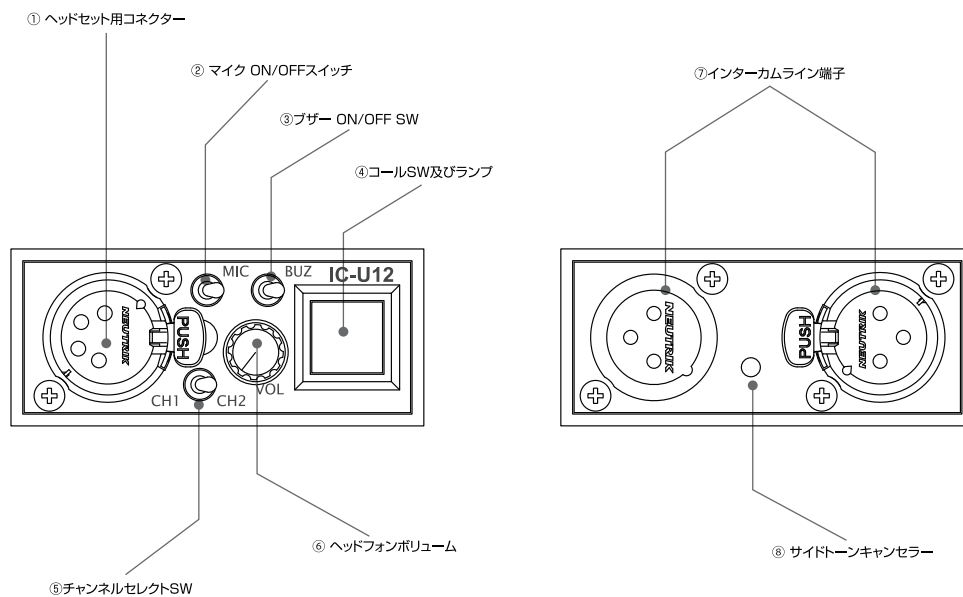
型式	: 2チャンネル インターカムシステム マスターステーション
使用可能ヘッドセット	: ダイナミック型マイクロフォン : ヘッドフォン 8Ω以上
ヘッドセット用コネクタ	: XLR-3-31F77
ヘッドフォン及びスピーカ出力	: 最大0.6W (8Ω負荷)
インターカムライン用コネクタ	: NC3FAH-D (XLR3F) : NC3MAH-D (XLR3M)
AUX IN	: バランス入力、入力インピーダンス47kΩ
コントロール	: ヘッドフォンボリューム : マイクON/OFF SW : チャンネルセレクトSW (x2) : コールSW&ランプ (x2) : AUXセンドボリューム (x2) : 呼び出しブザーON/OFF SW : サイドトーンキャンセラー (x2) : 電源ON/OFF SW
電源	: AC100V~240V、50/60Hz : 150VA
外形寸法 (mm)	: 224 (W) x 44 (H) x 212 (D)
重量	: 1.43kg

# 5 IC-M12 寸法図



## ■ 6 IC-U12 仕様方法

### 6-1 IC-U12 の各部名称



### 6-2 IC-U12 の各部機能

#### ① ヘ① ヘッドセット用コネクタ

各ピン番号は以下の通りです。

1ピン：マイクロフォン グランド

2ピン：マイクロフォン シグナル

3ピン：ヘッドフォン グランド

4ピン：ヘッドフォン シグナル

#### ② マイクON/OFF SWヘッドセットのマイクをON/OFFするSWです。

#### ③ ブザーON/OFF SW

ブザー音をON/OFFするSWです。ONにすると呼び出しを受けた時④のコールランプの点滅と同時にブザーがなります。

#### ④ コールSW及びランプ

押し続けることにより、相手方のランプを点滅させ、ブザーを鳴らすことができます。この場合、⑤のチャンネルセレクトSWをCH1にしている場合は、CH1をセレクトしているIC-M12あるいはIC-U12を呼び出すことになり、CH2にしてある場合には、CH2をセレクトしている相手方を呼び出すことになります。

また、CH1をセレクトしている相手方から呼び出しを受けたとき、このランプが点滅します。この際、③のブザーSWがON状態では、ランプの点滅と同時にブザーが鳴ります。

#### ⑤ チャンネルセレクトSW

CH1をセレクトしているIC-M12またはIC-U12を呼び出し・会話をしたい場合には、このスイッチをCH1側にします。同様にCH2をセレクトしている相手方を呼び出し・会話をしたい場合には、CH2側にします。

⑥ ヘッドフォンボリューム

ヘッドフォンの出力を調整します。

⑦ インターカムライン端子

各ピン番号は以下の通りです。

1ピン：グラウンド

2ピン：CH1 インターカムライン信号

3ピン：CH2 インターカムライン信号



1ピンと2ピンの間には、直流電圧が加えられていますので、ライン接続用ケーブルは、2芯シールドケーブル（マイクケーブル等）を使用してください。また、接続する距離が長くなる場合には、ケーブルはできるだけ芯線の太いものを使用してください。

⑧ サイドトーンキャンセラー

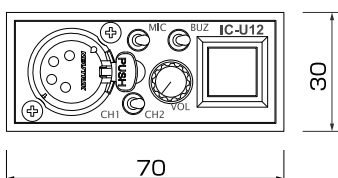
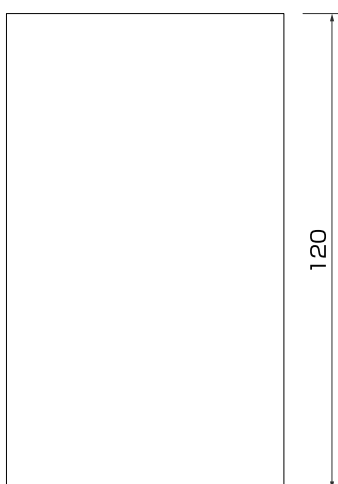
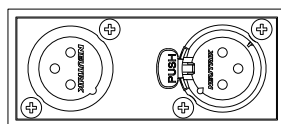
ヘッドフォンに、自分の声をフィードバックする量を調整します。

フィードバック量は調整済みですが、好みによりマイナスイコライバー等で再調整してください。

## ■ 7 IC-U12 主要規格

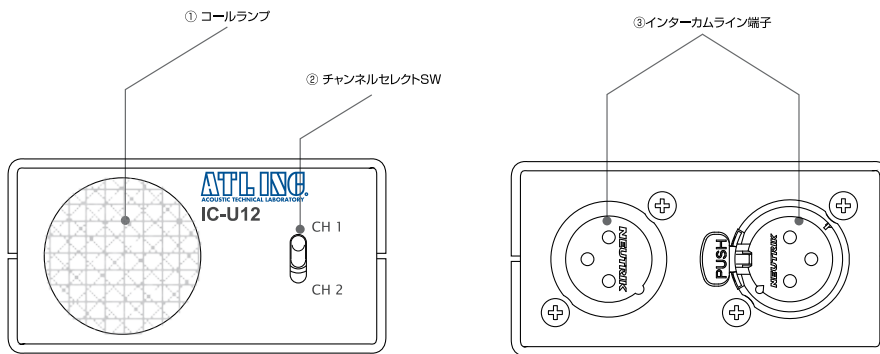
型式	: 2チャンネル インターカムシステム ユーザーステーション
仕様	: 使用可能ヘッドセット: ダイナミック型マイクロフォン : ヘッドフォン 8Ω以上
ヘッドセット用コネクター	: XLR-3-31F77
ヘッドフォン及びスピーカ出力	: 最大0.6W (8Ω負荷)
インターカムライン用コネクター	: NC3FAV-D (XLR3F) : NC3MAV-D (XLR3M)
コントロール	: ヘッドフォンボリューム : マイクON/OFF SW : チャンネルセレクトSW : コールSW&ランプ (x 2) : 呼び出しブザーON/OFF SW : サイドトーンキャンセラー
外形寸法 (mm)	: 70 (W) x 30 (H) x 120 (D)
重量	: 0.27kg

## ■ 8 IC-U12 寸法図



## ■ 8 IC-L12 仕様方法

### 8-1 IC-L12 の各部名称



### 8-2 IC-L12 の各部機能

#### ① コールランプ

② のチャンネルセレクト SW で選択している CH の相手により呼び出しを受けたときこのコールランプが点滅します。

#### ② チャンネルセレクト SW

CH1 側にすると、CH1 を選択している IC-M12 または IC-U12 より呼び出しがあると、①のコールランプが点滅します。同様に、CH2 側にすると CH2 を選択している相手からの呼び出しがあるとランプが点滅します。

#### ③ インターカムライン端子

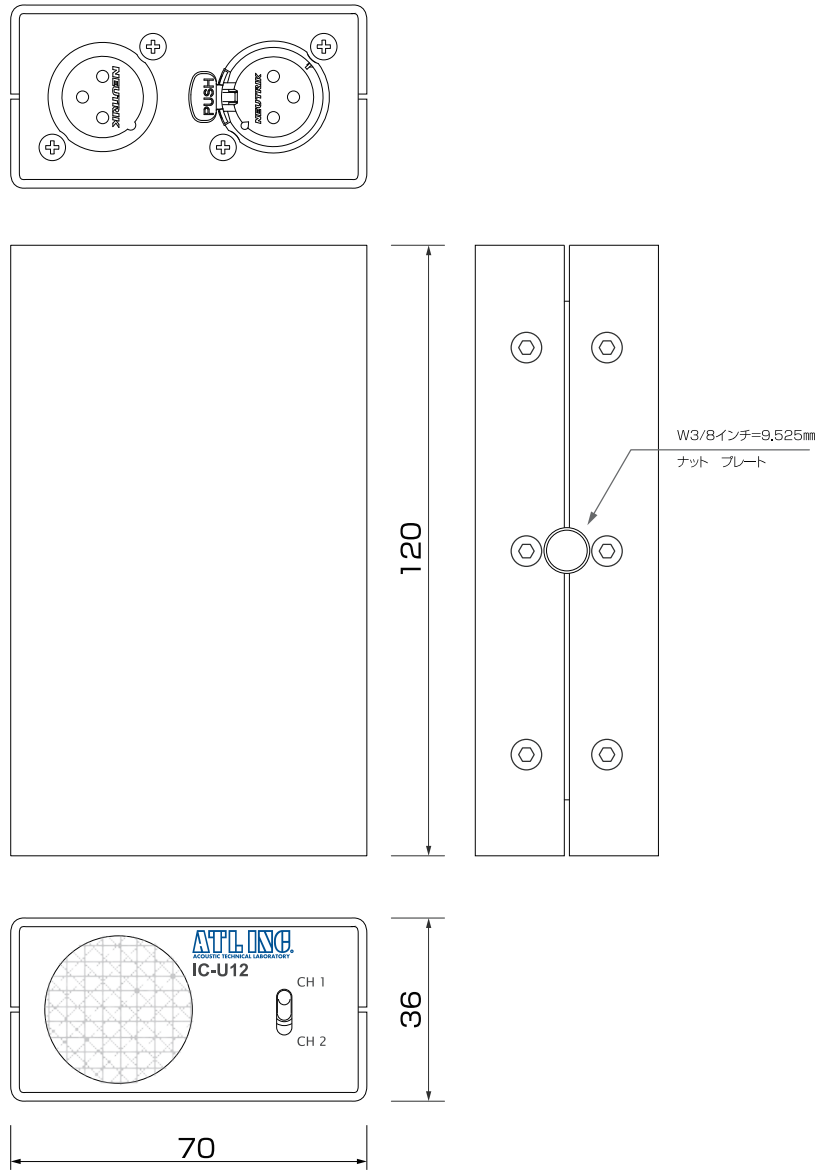
各ピン番号は以下の通りです。

1ピン：グラウンド

2ピン：CH1 インターカムライン信号

3ピン：CH2 インターカムライン信号

# ■ 9 IC-L12 寸法図





**(株)ATL-KYOEI**

本社：〒380-0913 長野市川合新田3525

Phone : 026-222-9330 Fax : 026-222-3434

甲府支店：〒400-0043 山梨県甲府市国母6丁目6-2 フタバビル4F

Phone : 055-233-9339 Fax : 055-233-9338